

平成 23 年 1 月 12 日

**特別目的会社専門委員会
ディスカッション・ポイント**

1 . 経緯

- 平成 22 年 9 月 3 日に、短期的な対応として、連結財務諸表における特別目的会社の取扱いの見直しを行う、「連結財務諸表に関する会計基準」等の公開草案を公表した（コメント期限：平成 22 年 11 月 4 日）。
- 平成 22 年 11 月及び 12 月の企業会計基準委員会では、公開草案に対して寄せられた 11 件のコメントを踏まえて審議を行ってきた。
- 平成 22 年 12 月 16 日の第 215 回企業会計基準委員会では、財務諸表の作成者、利用者、監査人からそれぞれ参考人を招致し、意見の聴取を行った（審議事項(3)-3 議事要旨参照）。

2 . ディスカッション・ポイント

- 前回の参考人による意見陳述を受け、次回の委員会で公表議決を行う予定であり、本日の委員会では、本テーマ全体に関する意見交換のうえ、次の点についての審議をお願いしたい。

適用初年度の経過措置の取扱いについて、公開草案の提案（適正な帳簿価額による方法の適用を原則とし、時価による方法の適用も認める提案）を次のような内容に修正することでどうか（従前の案 2）（審議事項(2)-2 第 44-4 項(3)～(5) 参照）。

「いずれかの方法をすべての子会社に一律に適用する。ただし、すべての子会社について、いずれか一つの方法を適用することが困難な状況がある場合には、他の方法を適用できることとする。

上記 のほか、公開草案からの修正・追加部分の内容は適当か。

3 . 今後の審議日程

- 平成 22 年 1 月 21 日（金） 公表議決（予定）